



昭和村

議会だより

第 133 号 平成25年 6月 5日発行



福寿草まつり（下中津川）

平成25年 第1回定例会より

3月定例会は、3月8日から13日まで開催され、昭和村小野川生涯学習センター条例や副村長の選任、平成25年度当初予算など38件を原案のとおり可決承認しました。

一般質問は、9人の議員が17項目について村長の考え方をただしました。

- 村長の施政方針……………2ページ
- 一般質問……………3ページ
- 議案審議ほか……………12ページ

平成25年 第1回定例会より

村長の 施政方針

平成二十五年度 予算編成の基本方針と施策の概要

一般会計予算及び七つの特別会計予算は、国の予算編成における基本的な考え方や実質公債費比率や経常収支比率等の財政指標を考慮しながら特別会計への繰出金、老朽施設の修繕管理費、観光交流人口の増加対策としての施設整備等にも十分配慮し、事務事業の見直しや経常経費の削減に努めながら財源の効率的な配分と有効な活用で村民に密着した事業や必要性の高い事業等への重点配分に努め編成しました。

村政執行の基本的な考え方と主要な施策の概要

①みんなが主役の協働の村づくり
各年代層との懇談会や地域づくり懇談会を開催したり、集落活性化のため地域づくり応援事業を継続します。

・集落支援員や地域おこし協力隊による地域活性化、定住化促進に努め、協働の村づくりを推進し

②安心して暮らせる健康福祉の村づくり
対策や保健事業、健康教室等を開催します。の子ども医療費無料化を実施します。

・小学校に複式学級支援講師二名、小中学校に特別支援教育支援員を一名

・特別養護老人ホーム昭和ホーム増床工事に向けて設計や用地購入を行い、新たな社会福祉法人の早急な設立をめざします。

・社会福祉協議会や民生児童委員協議会等と連携し高齢者福祉の充実に取り組みます。

③文化の村づくり
地域づくり懇談会を開催したり、集落活性化のため地域づくり応援事業を継続します。

・小学校に複式学級支援講師二名、小中学校に特別支援教育支援員を一名

・矢ノ原湿原の植物の植生調査や報告書を作成します。

④活力を育む産業の村づくり
二十周年記念事業を開催します。

・からむし織体験生制度

・からむし織の里フェアや「からむし織の里雪まつり」

の検査を実施します。

・新規就農者確保事業補助金を活用し就農者の募集と定住を促進します。

・ソバの放射性物質吸収抑制対策として塩化カリを配付します。

・復興をテーマにした「からむし織の里フェア」や「からむし織の里雪まつり」の開催、観光交流受入体制改修、昭和村公式マスクットキャラクターの活用で風評被害払拭と交流人口の回復増加に努めます。

・ゴミ分別収集の徹底と減量化を図り不法投棄防止対策にも取り組みます。

・大芦地区の下水道は利用促進が図られるよう努力します。

⑤快適でゆとりある生活環境づくり
実施設計並びに地質調査を行います。

・公的賃貸住宅整備事業に着手します。今年度は実施設計並びに地質調査を行います。

・ケイ酸カリ散布の基礎技術を指導して昭和産米から放射性セシウムを取り組み推進を図ります。

・ケイ酸カリ散布の基礎技術を指導して昭和産米から放射性セシウムを取り組み推進を図ります。

・産地直送販売事業については栽培研修会や関東圏でのPRなど技術向上と販売促進を図ります。

・温泉交流棟新築工事や各種備品等の整備を進めます。

・中学校の学習用パソコンを更新します。

・事務事業の見直しや定期管理の適正化で安定した行政運営を進めます。

・消防事業やごみ処理、介護保険審査会、電子計算機など効率的で効果的な広域連携を推進します。

・宿根カスミソウ栽培三

十周年事業で消費者向けプロモーション活動や補助事業を実施します。

・担い手対策として生産組織等が地域営農継続に取り組む場合の機械整備経費を支援します。

・自然災害に備えるため土砂災害防災訓練や防災無線デジタル化更新事業に着手します。

・カメムシと野鼠駆除の対策を継続します。

・福島県青果物価格安定制度の活用及び产地生産

平成25年 第1回定例会より

一般質問



《栗城敏郎 議員》

昭和村南会津町生活バスの 冬期間運行を問う

問 ①昭和村南会津町生活バスの通年運行の検討について、その後の進捗状況について伺う。

②冬期間のバスを運行する場合は、安全が優先されなければならない。利用客数や安全面からも四駆のワゴン車クラスがよいと考えるが、冬期間運行する場合の具体的な問題点や課題を伺う。

③第四回定例会で、昭和村南会津町生活バスと公共交通連絡車の関係で両原大芦間の運行改善について質問したが、この春からの対応を伺う。

利用者の意向を調査し課題、問題点を整理、検討を深めていく

【村長】

里山公園 構想とは

答 ①利用者の動向を検証し冬期運行の課題等を検討した結果、今後予定している舟鼻峠の改良工事の進行状況を見定めながら、通年運行の導入に

ついて検討を深めてまいります。

②降雪時の安全確保がま

ず第一であると考えています。あわせて、必要に応じて四輪駆動車の確保な

どを考慮するとともに、年運行に向けての課題、問題点を整理し、検討してまいります。

③大芦小野川方面に運行している連絡車は四月か

ら利用者の利便性を考慮し、現行の田島行発午前

の便に合わせていた運行

時間は午後二時十分発に

変更し、各方面週一回の

運行とするなどの運行方

法の見直しをしたいと考

えています。

癒しの空間的な
活用を目指す

【教育長】

答 ①事業の名称は、森林ふれあい公園整備事業

と言い、癒やしの空間的

な活用を目指し、平成二

十二年、二十四年に山桜

等の苗木を中学校と小学

校の児童生徒で植樹して

もらいました。

今後も植樹や、木製ベ

の再利用としてのふるさ

と森林公園構想とは。

②昭和村森林環境基金の

具体的な運用計画、事業

の実施を希望するところ

であります。

事業を確定し、二十七年度

に基金を活用することと

してまいります。

③からむし織りの里の修

景整備は国県補助金を活

用する計画です。スキー

場跡地は憩いの里山とし

ての活用と、わらび園で

の活用の二方面から開発

したいと考えています。

④今後三年、五年を通し

て各種交付金などを活用

し開発していくことを考

えています。

わらび園の
活用も 【村長】

内容について伺う。

③からむし織の里の大規

模な景観整備は行わず、

森林環境基金はスキー場

跡地の整備事業に重点を

置き、心の安らぎをもたらす魅力的な里山公園と

して整備すべきと考える

が見解を伺う。

④しらかば荘のリニューアルオーブンに合わせス

キー場跡地等の観光開発

事業に積極的に取り組むべきと考えるが。

二十六年度中に実施事

業を確定し、二十七年度

に基金を活用することと

してまいります。

⑤この基金は森林を守り育てる意識の醸成や、森林整備による森林環境の保全に資する事業に要する経費に充てるための基金であります。

⑥この設置、わらび園や遊歩道の構想も検討してより多くの村民が参加できるよう形で進めたいと考えています。

平成25年 第1回定例会より

一般質問



馬場栄三 議員

第三セクターの監督指導は

問 ①有限会社グリーンファームは、過去に刈り取り料金引き上げや農地賃借料引き下げをした経過がある。筆頭株主である行政は、どのような監督指導をしているのか伺う。

②有限会社グリーンファームの株主総会で、村は役員報酬に同意したのか。

また、それについて意見をしたか伺う。

③第三セクターが株主配当をすることは適さないと思うが、村長の考えは。

地域の拠り所となるよう指導していく

【村長】

安となるよう、借り賃の動きについて、実際に支払われている賃借料の情報とし報を農地賃借料情報として提供しています。

答 ①昭和村小作料等協議会の農作業標準賃金を適用するよう指導した経緯があります。

また、農地賃借料は農業委員会が貸し借りの目

早期に指定管理者を決めてソフト部門の強化を図りながらオープンに備える

【村長】

問 完成まで残すところ一年数カ月だが、運営事業者の決定及び組織体制、広報活動等、どのようにスケジュールで実施するのか。

答 完成まで残すところ一年数カ月だが、運営事業者の決定及び組織体制、広報活動等、どのようにスケジュールで実施するのか。

源泉の湯量は問題ないか

問 新しらかば荘は、内湯、露天風呂が計画されており、村民憩いの湯も含めて湯量が大変心配になるが問題ないのか。



資を募っている会社は原則的に利益が出た場合は配当をするものとの認識配当をするものです。

答 現在、源泉の湯量は毎分九十九リットル程度流出しています。遊離二酸化炭素の分離によるガス対策で設置予定の循環ポンプの効果を考慮すると、現在の湯量で問題ないと思っています。

年間を通して湯量の変化を見きわめながら、万全を期してまいります。

答 現在、源泉の湯量で問題ない【村長】

平成25年 第1回定例会より

一般質問



『馬場政之 議員』

白色申告者の記帳や帳簿の保存に対する行政の対応は

問 平成二十六年から、事業所得や不動産所得がある全ての人は、売上金や経費を記帳しその帳簿を保存する義務が生ずることになる。

不安がないよう勉強会等を開催する

【村長】

野菜の産直出荷をしている人も対象になり、記帳が面倒で生産者が減少しないか大変心配している。

行政も農協等と連携し記帳指導をして、安心して申告と農業に取り組めるよう方策を講じてほしい。

昭和村に賑わいを取り戻す 【村長】

答 ①ご指摘のよう、観光部門の充実は重要な

観光推進に対する所信は

課題であると思っています。

しかしながら、職員採用や定員管理計画の関係もあり実現できなかつた

①新しらかば荘も着工し、博士峠トンネル化の早期着工の期待が膨らむこの機会に、村の活性化のため観光の推進に積極的に取り組むべきであ

ります。貴重なご提言を踏まえ検討させていただきます。

②現在、職員が欠員になつてている状態ですが、充

てまいります。

私が進めている新しらかば荘の開発も、交流人

口を拡大して昭和村に賑わいを戻そうという一環であり、なお力を入れながら進めていきますから

ご理解願います。



平成25年 第1回定例会より

一般質問



『渡部長治 議員』

副村長の人選は

問 ①新年度も県からお出でいただくようだが、この場合、給与の他に

様々な経費が必要になるが、村長はどのような考えで県にお願いするのか。

②今までの副村長は村長の補佐という感じが薄れていた気がする。

県とのパイプ役として

もう少し外に出てもらつたら良いと思うが今後の村長の考えは。

③四月の着任には間に合うのかお尋ねしたい。

本村の発展を考え て人選した【村長】

答 ①県から副村長を迎えて活躍していただくこ

とが昭和村の発展につながるものと考えて県から

の点検・調査は随時や

りで、早急に修繕しなけれ

ばならない施設が存在する。

②村は施設の大規模修繕は、村が実施す

るはずだが、実施していない施設がある。

村長の考えを伺いたい。

要する場合は、管理者から報告があるものとの認識から、村としては定期的な点検や調査は実施し

指定管理施設の大規模修繕は

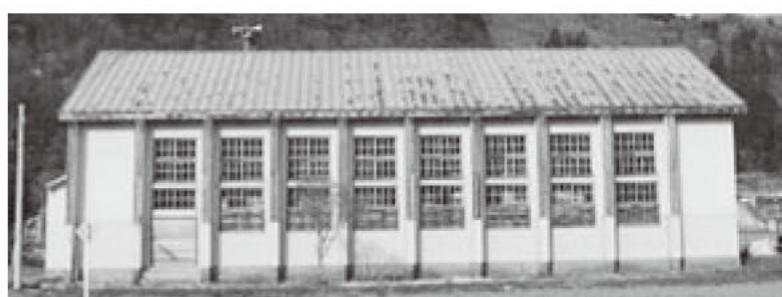
ていませんでした。

③今後の指定管理施設の修繕は、施設の劣化状況や修繕費用、緊急性等を考慮し、昭和村公共施設等維持管理基金を有効活用しながら適切に行ってまいります。

基金を活用し 適切に 【村長】

今後施設の大規模修繕はどのように対応する予定か。

私は出張を命令する場合には出張を命令する場合もありますし、首長が出席したほうが効果がある場合もありますので、臨機応変にやつてきたつもりです。



今後も同じような考え方で行政を執行したいと考えています。

③四月一日からの着任、任期となる予定です。

答 ①大規模な修繕は、これまでも村の責任において実施してきたところであり、今後も同様な考え方で行つてまいります。

②施設で大規模な修繕を

平成25年 第1回定例会より

一般質問



《菅家敏章 議員》

屋根融雪システム設置に 補助制度を

ふるさと定住化促進条例で検討したい
【村長】

答 克雪対策は毎年大きな課題となっています。

近隣の只見町では、屋根融雪システム設置に関する補助金を出してい るようだが、高齢化が著しい昭和村こそ補助金を出し、安全・安心で住める村づくりをしなくてはならないと考える。

ぜひ、補助金制度を創設して、雪対策をすべきと思うが村長の考えを伺う。

現在も、ふるさと定住化促進条例により、高齢者の克雪対策として除排雪設備に対する援助金制度を設けております。ご提案の屋根融雪システムについても本条例の運用の中で設置費用や維持管理費、耐用年数などを調査するとともに、村民の方々の意向を踏まえながら、秋までには検討したいと考えています。



②新しらかば

①新しらかば荘の開設準備事業の委託先とその内容は。
②村長は、新しらかば荘をどのようにしたいのか伺いたい。

【村長】
誘客へ向けソフト部門強化を図る



荘は、本村の観光交流の拠点づくりを目的とした事業です。四季を通して観光ツアーや商品開発と、料理、接遇など人材育成の徹底などソフト面を充実させ、より多くのお客様に喜んでいただけるような施設づくりをしたいと考えています。

昭和村議会だより

平成25年 第1回定例会より

一般質問



《菅家一博議員》

村職員給与は削減すべきでない

問 ①昭和村職員の給与は、会津地方の市町村では一番低いというのが現状である。職員は通常の事務はもちろんのこと、イベント、災害等において一人何役もこなしている状況である。給与を引き下げれば、職員の意欲をそいで、住民サービスにも影響を及ぼす恐れも出てくるのではないか。村長はどのように考えてているのか伺う。

②ラスパイレス指数は福島県で下から三番目の状況である。一人何役も兼ね、イベント等では駐車場から、交通整理、進行など、あらゆることで職員に特段の力を出してもらっている状況を考えたときに、村長は他の町村から比べれば一ポイントでも下げ幅を低くするというような決断をすべきではないのか。

財政事情を考慮し福島県や近隣町村の動向を踏まえ検討する

【村長】

答 ①地方公務員の給与 紙賃削減額支給措置を踏まえ、各地方公共団体に



とす。
②職員の負担に関しては重々認識しているところであります。が、村の財政事情や人口の面から考えて、様々な制約があることをご承知おき願います。

村単独で講習が可能か検討する

【村長】

答 鳥獣保護法に基づく基本指針が改正され、狩猟免許を持たない人であつても講習を受けければ免許所持者の監督のもとで、わなによる有害鳥獣



昭和村議会だより

おいて速やかに国に準じて必要な措置を講じるよう要請されたところあります。その後、政府予算案決定に際し、施行時期を七月とすることが示されました。が、各地方公共団体における具体的な動きはない現状であります。

答 本年度はツキノワグマによる農作物の被害が甚大であり、かつてないほどの捕獲数であった。今後、隊員がさらに高齢化すれば、地域の方々の協力が必要不可欠となつて行つてはいる経緯もあることから、今後の県や隣接町村の動向を踏まえながら検討してまいります。

問 本年度はツキノワグマによる農作物の被害が甚大であり、かつてないほどの捕獲数であった。今後、隊員がさらに高齢化すれば、地域の方々の協力が必要不可欠となつて行つてはいる経緯もあることから、今後の県や隣接町村の動向を踏まえながら検討してまいります。

答 捕獲に保持者として参画できることになつたことから、村単独で講習会が開催可能かどうかなどを検討し対応したい考えです。ご理解願います。

鳥獣被害対策実施隊への協力体制は

平成25年 第1回定例会より

一般質問



五十嵐勝議員

下水道の加入 促進の方策は

⑤大芦地区内の下水道はポンプアップの箇所が何カ所かあるが、停電時の体制はとれているのか。

問 ①大芦地区は、下水道整備の要望があった当初の時点と状況が変わっているが、村はどの程度現状を把握しているのか。

②上昭和地区、下昭和地区ともに振興計画では加入促進を図ると記載されているが、どのような推進をしてきたのか伺う。

③加入率を高めるためには、供用開始後三年を経過した場合でもそれなりの奨励措置が必要ではないのか。

④福祉政策、定住化促進政策の一環として、下水道料金は現状を維持すべきではないのか。

推進委員会と共に 推進を図る【村長】

答 ①当初と比較して高齢者のひとり暮らし世帯や一人暮らし世帯が増加していることは承知しています。

②昭和村下水道事業に係る排水設備工事費補助金及び昭和村水洗便所改造資金融資斡旋時規則を設け、利用者へ便宜を図り、地区下水道整備推進委員会とともに積極的に加入を推進しているところであります。

③供用開始後三年を過ぎ

行政の広域連携が重要では

た場合の制度は考えていません。

④昭和村上下水道事業審議会での議論では、維持管理費に対し一定の負担は必要であるとのことでありました。

大幅な値上げにより大きな負担になることは避けなければならないと考

えています。

一定の負担がどの程度であればよいのか等について検討してまいります。

⑤平成二十五年度にも可搬式発電機を整備します。

また、停電回避のため、南会津方面から電力線を

引き込むなど努力しておりますが、万が一停電と

なった際には、発電機を移動させながら住民生活に大きな支障が出ないよう対応します。

さまざまな分野に おける連携を模索する【村長】

問 ①広域的な事務事業の共同処理など、村長が今考えていることをお聞きしたい。

②広域連携の課題は研究しているのか。

また、広域化を進める計画はあるのか。

③近隣自治体の金山町、三島町等を想定した行政の連携が図れる要素はないのか。

④金山町と、行政の人事交流等を考えるべきではないのか。

日々に的確に対応していきたいと思っています。③少子高齢化、若者の雇用、定住化対策等、共通の課題を抱える隣接町村とも各種の事務事業や分野における連携を模索してまいりたいと考えています。

④隣接町村との職員の人事交流は確かに良いかと思いますが、目的を定めながら施策に入していくということが大事だと思います。県や国との人事交流も模索するべきかと思います。県や国との人事交流も模索するべきかと思いますが、今すぐにどちらであります。

②奥会津五町村活性化協議会で協議はしているところですが、平成二十五年度は、JR只見線の再開通を重点的に取り組むところです。それに伴い、観光の広域化ができるか検討しているところです。

問 ①自治体の財政悪化、過疎少子高齢化、生活圏の拡大など、一つの自治体で担うことが難しくなってきており、行政サービスの充実を図る上からも広域連携の推進が大変重要だと考えています。

平成25年 第1回定例会より

一般質問



矢ノ原湿原の植物の保護管理の考え方

問 ①保護管理は、教育委員会が担当している。しかし、湿原周辺の草刈り等は産業係が担当している。湿原植物の保護管理の具体策を伺う。

②草刈りのときに貴重なミズゴケが傷んでしまうが、作業員に注意をしているか。

③湿原遊歩道の木道修理の工事手法を具体的に示せ。



《東原源伯 議員》

保護と観光の両面から進める

【教育長】

答 ①教育委員会と産業建設課産業係及び関連する部署が緊密に連携をとりながら保護管理と観光振興の両面から計画を練っていきたいと思います。

②作業員も重要性は重々承知していますので、関連する部署が緊密に連携をとりながら対処してまいります。

植物の保護に配慮して実施する

【村長】

③測量設計業務委託にあたり植物等の保護に配慮するよう指示する考えです。工事施工にあたつても湿原の植物に配慮する工夫をしたいと考えています。

答 ①すみれ荘、役場、公民館、しらかば荘、織姫交流館、小学校、中学校、保育所の八施設へ一台づつ配備しています。

八施設に配備し講習を受けている

【村長】

問 ①本村の公共施設におけるAEDの配備状況について伺う。

②事故が発生した場合にその施設の職員が使えるのか。訓練は実施しているのか。

NPO苧麻俱楽部、JA会津みどり、昭和ホーム、森林事務所などの各職員を対象とした講習会も開催しています。



平成25年 第1回定例会より

一般質問



菅家勝 議員

村の有形・無形文化財の保存方法は

問 ①村内には今後途絶えてしまいそうな有形、無形の文化財が数多くある。それらを後々に残し伝えていくことが肝要だが、その保存方法は。

②村で収集した昔の生活道具や農具等の民俗資料の、今後の保存と閲覧、展示の方法は。

③村民が個人的に歴史や民謡等を本として綴られた方もいます。それらの保存はどのように考えているのか。

④昔から謡曲や民謡、昔話など伝えられた文化があるが、これらをCDやDVDなどに保存し、誰もが視聴できる体制をとり、後に伝えるべきと考えるが。⑤村の記録映画も数多く保管されているが、DVD等の電子機器に保存して、誰でも簡単に視聴できるようになります。

⑥村民の所有する八ミリ映像や貴重な動画など、村として貸借関係を結んで保存し、誰もが視聴できるようにならないのか。

よりよい保存方法を探つていきたい 【教育長】

答 ①第一に、保存の重

要性を認識できる人材の確保と育成を継続して行えるようにすること。

第二に、有形無形の何が存在しどこに収藏されているかわかるようすること。

第三に、紛失や盗難の事実を確認できるようになります。

第四に、多様な質問に効果的に答えることができるようになります。

第五に、データベース化して情報検索が容易にできるようになります。

第六に、展示、広報、出版活動を援助することができるようになります。

第七に、管理下にある資料の保全を援助することができるようになります。

第八に、法的な所有権と。

を明確にし証明できるようになります。

第九に、保存のための現状把握と課題の洗い出しができるようにするこ

と紹介して、知的文化、民俗文化の薰りが漂う地域づくりに貢献できるよう努力していきたいと考えています。

④貴重な文化遺産であると認識しています。今記録しておかなければ、後世には伝わらなくなってしまうであろうと危惧されるものもあります。CDやDVD、電子媒体、紙媒体を問わず、どのような形で残すべきか検討していきたいと考えています。

②収納場所の問題や優先順位もあつて、どこにどのような形で保管するか、なかなか結論を出せないでいます。すぐに解決できる状況にはないため、時間をかけて検討していくたいと思います。

③著作物の内容や表現を吟味した上で、保存すべき価値があると判断され読むことができるよう工夫していきたいと思いま

すし、村民が著作物を出版することを奨励し、広報を得たりしながら前向きに取り組みたいと思いま

ます。

平成25年 第1回定例会より

議案審議
ほか

条例の新設

主に次の内容の条例が可決されました。

○昭和村小野川生涯学習センター条例

旧小野川分校を、生涯学習活動や地域文化の支援などに活用する目的のため「昭和村小野川生涯学習センター」と定めたもの。

○昭和村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例

昭和村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

○昭和村指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する条例

昭和村の構造の技術的基準を定める条例

○昭和村道に設ける道路標識の寸法を定める条例

昭和村宮住宅等の整備基準を定める条例

○昭和村準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例

次条の条例等の改正が可決されました。

○昭和村議会委員会条例

昭和村一般廃棄物処理施設技術管理者の資格を定める条例

○昭和村介護保険条例

昭和村下水道条例

○昭和村簡易水道事業給水条例

会津若松地方広域市町村圏整備組合規約の形式を左横書きとする規約

○障がい者等の介護給付費等の支給に関する審査判定事務の委託に関する規約

次条の平成二十五年度当初予算が可決されました。

○一般会計

十九億三千七百七十五万一千円。

○国民健康保険特別会計

事業勘定 二億三千五十九千円。

意見書の提出

○JR只見線の早期全線復旧

を求める意見書の提出について

内閣総理大臣をはじめとした関係する大臣へ国の大限の支援を要望する意見書の提出について可決されました。

○昭和村立小学校及び中学校

休校していた小野川分校を平成二十五年三月三十日で廃止することの改正。

○村長等の給与及び旅費に関する条例

村長の給料月額を、平成二十一年度に十%削減する改正。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

昭和村分担金徴収条例

○後期高齢者医療特別会計

五百五十二万八千円。

○合併浄化槽事業特別会計

二億六千百万一千円。

○介護サービス事業勘定

一千四百六十三万六千円。

○農業集落排水事業特別会計

五千四百二十一万六千円。

○下水道事業特別会計

七千四百七十七万一千円。

○農業集落排水事業特別会計

五千四百二十一万六千円。

○簡易水道事業特別会計

七千百五十六万円。

○介護保険特別会計

五百四百二十一万六千円。

○教育委員会委員会会計

二億六千六百六十六万三千円。

○教育委員会委員の任命

栗城照美氏の任命に同意。

施設勘定 一億四千四百六十二万三千円。

条例の改正等

主に次の内容の条例の改正が可決されました。

○昭和村立小学校及び中学校

主に次の内容の条例の改正が可決されました。

○村長等の給与及び旅費に関する条例

休校していた小野川分校を平成二十五年三月三十日で廃止することの改正。

○村長等の給与及び旅費に関する条例

村長の給料月額を、平成二十一年度に十%削減する改正。

○後期高齢者医療特別会計

五百五十二万八千円。

○合併浄化槽事業特別会計

二千四百六十六万六千円。

○介護サービス事業勘定

一千四百六十三万六千円。

○農業集落排水事業特別会計

五千四百二十一万六千円。

○簡易水道事業特別会計

七千百五十六万円。

○介護保険特別会計

五百四百二十一万六千円。

○教育委員会委員会会計

五百四百二十一万六千円。

○教育委員会委員の任命

栗城照美氏の任命に同意。

村道路線の認定

柳沢線、中向上ノ山二号線、喰丸三島線、大芦駒止舟鼻二号線

第一回臨時議会開催

第一回臨時議会が開催され、次の議案が可決されました。

○第一回臨時議会開催

第一回臨時議会が開催され、次の議案が可決されました。

○平成二十四年度合併浄化槽事業特別会計補正予算(第二号)

○平成二十四年度後期高齢者介護保険特別会計補正予算(第一号)

あとがき

四月になつて寒暖の差が激しい日が続きました。農作物への影響が心配されます。天気予報など気象情報に耳を傾け、農作物の管理には十分注意していただきたいと思います。さて、平成二十四年度第一次定期議会だよりをお届けします。昭和村の一年を左右する大切な議会で、私たち議員は村民の立場で村長の考えをただしました。ご意見等ございましたら議会事務局までお寄せ下さい。

人

事

編集委員

補正予算

人

事

次回の定例会は、6月14日開会の予定です。一般質問は17日頃になりますので、お気軽に傍聴にお越しください。